



# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月31日

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

(コード番号：4547 東証第1部)

(URL <http://www.kissei.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 神澤 陸雄

問合せ先責任者 役職名 取締役財務管理部長 氏名 佐藤 公衛 (TEL: (0263) 25-9081)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無	:	無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無	:	無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	:	無

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期 第3四半期	48,568	5.8	2,312	26.7	2,105	17.9	1,231	30.6
18年3月期 第3四半期	45,927	1.5	1,825	66.7	2,566	54.0	1,775	59.7
(参考) 18年3月期	64,007		1,877		2,700		2,045	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期 第3四半期	22	70	21	15
18年3月期 第3四半期	32	69	29	13
(参考) 18年3月期	37	31	33	49

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

### 〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における業績は、売上高48億5,568千8百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益23億1,231千2百万円（前年同期比26.7%増）、経常利益21億5,105千5百万円（前年同期比17.9%減）、四半期純利益12億3,123千1百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

医薬品事業の売上高は42億7,400千4百万円（前年同期比1.7%減）となりました。昨年5月に発売いたしました前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®カプセル」、平成16年5月に発売いたしました糖尿病治療薬「グルファスト®錠」、平成17年9月に発売いたしました口腔乾燥症状改善薬「サラジェン®錠」の育成を図るとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。昨年4月に実施されました薬価基準の引下げの影響や昨年9月末日をもって販売を終了いたしました血糖自己測定システム「フリースタイルキッセイ」の売上高の減少などにより減収となりました。その他の事業の売上高は、58億6,400千4百万円（前年同期比135.9%増）となりました。これまで非連結子会社でありました株式会社八シバ920につきまして前連結会計年度より新たに連結子会社といたしましたことなどにより。

利益面では、医薬品事業における売上原価率の低下やその他の事業における売上高の増加などにより営業利益は増益となりましたが、有価証券評価損を計上いたしましたことや投資有価証券売却益が減少いたしましたことなどにより、経常利益、四半期純利益ともに減益となりました。

研究開発面では、承認申請中でありますグルファストの効能追加（-グルコシダーゼ阻害剤との併用療法：平成17年10月申請）及びサラジェンの効能追加（シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善：平成17年12月申請）の承認取得に向けたフォローを行いましたほか、各テーマの研究開発を推進いたしました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期 第3四半期	161,905	122,568	75.6	2,256 87
18年3月期 第3四半期	170,154	124,332	73.1	2,290 02
(参考) 18年3月期	174,114	124,259	71.4	2,288 70

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期 第3四半期	1,052	835	11,174	38,690
18年3月期 第3四半期	2,834	863	1,274	44,043
(参考) 18年3月期	3,070	1,570	1,490	49,647

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における財政状態は、総資産が第1回無担保転換社債を昨年9月29日に償還したことなどにより前連結会計年度末と比較して122億9百万円減少しております。また、純資産は16億9千1百万円減少し、自己資本比率は75.6%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が減少したものの、法人税等の支払額の減少やたな卸資産の増減額が変動したことなどにより、対前年同期比38億8千6百万円増の10億5千2百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の取得と売却・償還による差引き収入が増加しましたが、有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、対前年同期比2千8百万円支出減の8億3千5百万円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、第1回無担保転換社債を償還いたしましたほか、親会社による配当金の支払額が増配により増加し、対前年同期比99億円支出増の111億7千4百万円の資金支出となりました。

現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前連結会計年度末より109億5千6百万円減少し、386億9千万円となりました。

【参考】平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	64,500	2,560	1,630

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 30円 04銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成19年3月期の業績予想につきましては、平成18年11月13日の中間決算公表時と変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 1. 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	28,206	31,556	3,350		37,187
2. 受取手形及び売掛金	29,132	30,132	999		25,194
3. 有価証券	15,948	17,437	1,489		20,237
4. たな卸資産	11,490	10,513	977		12,662
5. 繰延税金資産	1,371	1,139	231		1,398
6. その他	5,444	6,165	720		5,789
貸倒引当金	53	4	48		4
流動資産合計	91,540	96,938	5,398	5.6	102,464
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	11,457	11,456	1		11,876
(2) 土地	13,402	13,095	306		13,402
(3) その他	5,315	2,992	2,323		3,370
有形固定資産合計	30,175	27,544	2,631	9.6	28,649
2. 無形固定資産	3,589	3,611	21	0.6	3,593
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	33,180	37,500	4,319		35,795
(2) 繰延税金資産	224	216	8		256
(3) その他	3,309	4,457	1,147		3,470
貸倒引当金	115	113	2		115
投資その他の資産合計	36,599	42,060	5,460	13.0	39,406
固定資産合計	70,365	73,215	2,850	3.9	71,650
資産合計	161,905	170,154	8,248	4.8	174,114

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	9,250	7,843	1,407		9,193
2. 短期借入金	2,544	2,274	269		2,664
3. 1年以内償還予定転換社債	-	9,586	9,586		9,586
4. 未払法人税等	376	309	67		378
5. 賞与引当金	861	859	1		1,402
6. その他の引当金	936	993	56		960
7. その他	6,462	4,678	1,783		5,749
流動負債合計	20,432	26,544	6,112	23.0	29,935
固定負債					
1. 転換社債	12,191	12,191	-		12,191
2. 長期借入金	94	121	26		108
3. 繰延税金負債	1,677	1,971	293		2,493
4. 退職給付引当金	3,514	3,544	30		3,641
5. 役員退職慰労引当金	1,424	1,367	57		1,388
6. その他	1	-	1		1
固定負債合計	18,904	19,195	291	1.5	19,824
負債合計	39,336	45,740	6,403	14.0	49,760
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	81	-	-	94
(資本の部)					
資本金	-	24,219	-	-	24,219
資本剰余金	-	24,112	-	-	24,112
利益剰余金	-	71,889	-	-	71,388
その他有価証券評価差額金	-	8,152	-	-	8,599
自己株式	-	4,041	-	-	4,060
資本合計	-	124,332	-	-	124,259
負債、少数株主持分及び資本合計	-	170,154	-	-	174,114
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	24,221	-	-	-	-
2. 資本剰余金	24,113	-	-	-	-
3. 利益剰余金	71,189	-	-	-	-
4. 自己株式	4,106	-	-	-	-
株主資本合計	115,418	-	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	7,046	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	7,046	-	-	-	-
少数株主持分	103	-	-	-	-
純資産合計	122,568	-	-	-	-
負債純資産合計	161,905	-	-	-	-

## 2. 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
売上高	48,568	45,927	2,641	5.8	64,007
売上原価	21,039	18,924	2,114	11.2	28,288
返品調整引当金戻入額	17	23	6	25.4	23
返品調整引当金繰入額	18	23	4	19.8	17
売上総利益	27,528	27,002	525	1.9	35,725
販売費及び一般管理費	25,215	25,177	38	0.2	33,848
営業利益	2,312	1,825	487	26.7	1,877
営業外収益	529	1,022	492	48.2	1,266
1. 受取利息	89	59	30		89
2. 受取配当金	354	232	121		296
3. 有価証券売却益	24	-	24		69
4. 有価証券評価益	-	628	628		679
5. その他	60	101	40		130
営業外費用	736	281	454	161.6	443
1. 支払利息	139	150	11		213
2. 有価証券評価損	350	-	350		-
3. その他	245	130	115		229
経常利益	2,105	2,566	460	17.9	2,700
特別利益	496	1,009	513	50.9	1,330
投資有価証券売却益	496	1,009	513		1,330
特別損失	91	285	194	68.1	443
1. 固定資産処分損	25	27	2		33
2. 投資有価証券評価損	13	-	13		3
3. 減損損失	-	258	258		258
4. その他	52	-	52		148
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,510	3,290	779	23.7	3,587
法人税、住民税及び事業税	973	1,328	354	26.7	1,419
法人税等調整額	296	197	98	49.8	119
少数株主損益	9	10	20	184.6	2
四半期(当期)純利益	1,231	1,775	543	30.6	2,045

### 3. 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	24,219	24,112	71,388	4,060	115,660
当四半期中の変動額					
新株の発行	1	1	-	-	2
剰余金の配当	-	-	1,411	-	1,411
役員賞与	-	-	19	-	19
四半期純利益	-	-	1,231	-	1,231
自己株式の取得	-	-	-	45	45
自己株式の処分	-	0	-	0	0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）	-	-	-	-	-
当四半期中の変動額合計 (百万円)	1	1	198	45	241
平成18年12月31日 残高 (百万円)	24,221	24,113	71,189	4,106	115,418

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	8,599	8,599	94	124,354
当四半期中の変動額				
新株の発行	-	-	-	2
剰余金の配当	-	-	-	1,411
役員賞与	-	-	-	19
四半期純利益	-	-	-	1,231
自己株式の取得	-	-	-	45
自己株式の処分	-	-	-	0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）	1,553	1,553	9	1,544
当四半期中の変動額合計 (百万円)	1,553	1,553	9	1,785
平成18年12月31日 残高 (百万円)	7,046	7,046	103	122,568

#### 4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,510	3,290	3,587
減価償却費	2,364	2,302	3,138
減損損失	-	258	258
引当金の増減額	607	689	58
受取利息及び受取配当金	443	291	386
支払利息	139	150	213
為替差損益	0	33	32
有価証券売却損益	520	1,009	1,400
有価証券評価損益	350	628	679
投資有価証券評価損	13	-	3
固定資産処分損	6	11	11
売上債権の増減額	3,937	3,981	1,331
たな卸資産の増減額	1,171	715	2,515
その他流動資産の増減額	83	0	18
仕入債務の増減額	103	620	74
その他流動負債の増減額	667	994	1,538
役員賞与の支払額	19	35	35
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	43	39	75
小 計	1,757	956	4,956
利息及び配当金の受取額	407	255	347
利息の支払額	139	150	213
法人税等の支払額	972	1,982	2,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,052	2,834	3,070
. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	56	50	78
定期預金の払戻による収入	78	58	78
特定金銭信託の払戻による収入	119	32	832
有価証券の取得による支出	527	300	626
有価証券の売却・償還による収入	5,133	1,399	1,451
有形固定資産の取得による支出	2,952	1,461	2,364
有形固定資産の売却による収入	5	35	43
無形固定資産の取得による支出	783	497	724
投資有価証券の取得による支出	3,172	1,718	3,171
投資有価証券の売却・償還による収入	1,331	1,828	3,181
貸付けによる支出	131	114	140
貸付金回収による収入	153	117	162
長期前払費用にかかる支出	10	7	8
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	23	185	204
投資活動によるキャッシュ・フロー	835	863	1,570
. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	1,150	270	2,030
短期借入金の返済による支出	1,270	260	2,205
長期借入金の返済による支出	14	28	41
社債の償還による支出	9,583	-	-
親会社による配当金の支払額	1,411	1,194	1,194
自己株式の取得による支出	45	63	82
自己株式の売却による収入	0	2	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,174	1,274	1,490
. 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	33	32
. 現金及び現金同等物の増減額	10,956	4,939	42
. 現金及び現金同等物の期首残高	49,647	48,983	48,983
. 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の受入高	-	-	621
. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	38,690	44,043	49,647

## 5.セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	42,704	5,864	48,568	-	48,568
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,973	2,973	(2,973)	-
計	42,704	8,837	51,542	(2,973)	48,568
営業費用	40,643	8,640	49,284	(3,028)	46,255
営業利益	2,060	197	2,258	54	2,312

前年同四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	43,441	2,486	45,927	-	45,927
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,335	2,335	(2,335)	-
計	43,441	4,821	48,262	(2,335)	45,927
営業費用	41,628	4,912	46,541	(2,439)	44,101
営業利益	1,812	90	1,721	103	1,825

### (2) 所在地別セグメント情報

当四半期及び前年同四半期において、本邦売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

### (3) 海外売上高

当四半期及び前年同四半期において、海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

## 6.販売実績

(単位：百万円)

区 分 \ 期 別	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
医 薬 品 事 業		%		%		%
そ の 他 代 謝 用 薬	1,956	4.0	1,855	4.0	100	5.4
神 経 系 用 薬	7,832	16.1	8,335	18.1	503	6.0
感 覚 器 官 用 薬	2,913	6.0	2,930	6.4	17	0.6
循 環 器 官 用 薬	11,557	23.8	13,300	29.0	1,742	13.1
消 化 器 官 用 薬	1,621	3.3	1,588	3.5	32	2.1
ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬	8,654	17.8	8,906	19.4	252	2.8
ア レ ル ギ ー 用 薬	2,108	4.3	2,404	5.2	295	12.3
そ の 他	6,059	12.5	4,119	9.0	1,940	47.1
計	42,704	87.9	43,441	94.6	736	1.7
そ の 他 の 事 業	5,864	12.1	2,486	5.4	3,377	135.9
合 計	48,568	100.0	45,927	100.0	2,641	5.8
(うち輸出高)	(1,396)	(2.9)	(364)	(0.8)	(1,032)	(283.3)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 補足資料

1. 主要医薬品売上推移

(百万円)

製品名 決算期	平成18年3月期				平成19年3月期			
	第1四半期	中間期	第3四半期	通期	第1四半期	中間期	第3四半期	通期予想
排尿障害改善薬 ユリーフ ※注	-	-	-	-	491	732	1,094	1,750
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	-	2	29	58	27	51	97	190
糖尿病治療薬 グルファスト ※注	486	1,047	1,855	2,548	559	1,289	1,956	2,950
高脂血症治療薬 ベザトール	2,815	5,571	8,383	10,627	2,462	4,979	7,555	10,200
血圧降下薬 シナロング	280	570	907	1,151	285	579	908	1,310
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	1,615	3,261	4,912	6,208	1,408	3,002	4,452	5,780
脳循環改善薬 キサンボン	1,276	2,730	4,010	4,869	983	2,041	3,093	3,830
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	753	1,331	2,006	3,361	563	1,293	1,944	3,250
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	626	1,211	1,865	2,455	534	1,105	1,671	2,210
気管支喘息治療薬 ドメナン	192	354	539	682	152	286	437	560
パーキンソン病治療薬 カバサル	2,705	5,379	8,138	10,336	2,511	5,108	7,671	10,100
血液凝固阻止剤 フラグミン	739	1,427	2,102	2,583	471	951	1,418	1,890
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンTG点眼液	302	605	924	1,195	309	643	968	1,240
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	278	581	886	1,127	231	519	761	1,020
活性型ビタミンD <sub>3</sub> 製剤 フルスタン	199	387	587	734	178	354	541	710
女性ホルモン剤 エストラダーム	138	268	416	520	123	251	385	510

※注：ユリーフ及びグルファストの平成19年3月期売上高は販売提携先への供給額を除いた金額(自社販売額のみ)です。  
平成18年3月期の売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。

## 2. 新薬開発状況(国内)

(平成19年1月現在)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考	
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 ( $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加	
	サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジー・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加	
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (ピオグリタゾンとの併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	第Ⅱ相		KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	$\beta$ 3受容体刺激作用	
			JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	
	第Ⅰ相		KGT-1681	創製品／自社開発	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	
			KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用	
			KUL-7211	創製品／自社開発	尿管結石に伴う痙痛緩解、排石促進	$\beta$ 2, $\beta$ 3受容体刺激作用	

※前回公表時(平成18年11月)からの変更点: なし

### 3. 新薬開発状況(海外)

(平成19年1月現在)

開発段階	一般名／ 開発番号	開発区分／導出先	導出先権利許諾地域／自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認申請中	ミチグリニド／ KAD-1229	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／ KMD-3213	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	チョンウエ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	※ <sup>1</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	自社開発	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	※ <sup>1</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	オリエントユーロ(台湾)	台湾、香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相準備中	※ <sup>1</sup> シロドシン／ KMD-3213	シンモサ(台湾)	台湾、香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	※ <sup>2</sup> ミチグリニド／ KAD-1229	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	第一製薬(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
	KGT-1251、 KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病、肥満	SGLT2阻害作用
	KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産、喘息の急性発作	β2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KFA-1982	自社開発		深部静脈血栓症など	血液凝固第Xa因子阻害作用

※前回公表時(平成18年11月)からの変更点: ①ミチグリニド(中東):承認申請準備中→承認申請中、②ミチグリニド(台湾、香港):第Ⅲ相準備中→第Ⅲ相

※1: 第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ)

※2: 今後の臨床開発についてFDAと協議中